

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

高画質 ConeBeam CT を用いた食道癌におけるオフライン適応放射線治療ワークフローの確立と評価

1. 研究の対象および研究対象期間

2025 年 6 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日に昭和医科大学病院で高精度放射線治療を行った患者さん。

2. 研究目的・方法

この研究では、高画質の CT 画像を撮影できる TrueBeam HyperSight を用いて放射線治療を受けた食道がんの患者さんを対象に、治療中の体の変化に合わせて、より適切な治療を行う方法を検討します。具体的には、これまでの治療データを振り返って解析し、より見やすい画像を得るための撮影条件を調べます。また、治療期間中に腫瘍や周囲の臓器の位置や形がどのように変化するか、放射線の当たり方に変化がないかを確認します。

この研究により、治療中の変化を安全かつ効率よく確認し、患者さん一人ひとりの状態に合わせた放射線治療を行う仕組み（適応放射線治療）が、実際の診療で役立つかを評価します。

【本研究の資金源と利益相反について】

本研究は、バリアンメディカルシステムズより受託研究の研究費を受けます。

本研究における研究者の利益相反については、昭和医科大学利益相反委員会において、適切に管理され、公正な研究を行うことができると判断を受けたうえで実施しています。また、学会発表や論文公表に際しても、利益相反に関して公表し、透明化を図ることとしています。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 7 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

放射線治療に関する情報（CBCT 画像、照射野、処方線量、照射開始日、照射終了日、DVH パラメーター、治療計画 CT 画像）、患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬、有害事象、転帰）および臨床検査項目（CT 画像、MRI 画像、FDG-PET/CT 画像）

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 伊藤芳紀

研究機関名 昭和医科大学病院放射線治療科

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学病院 放射線治療科

氏名：伊藤 芳紀

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8570